

HappyMama

10年分の

No. 90

ありがとう

最終号!

ママがハッピーなら子どもはだいたいハッピー♪

ハッピーママくらぶ
Club



● ハピママとともに

● reBornのタネ

その子のペースで

● 片付けで世界を優しくする

自立に向けた支援について考える

行動分析学的子育てのすすめ

「アメとアメ無しの極意」(10)

出会いから学んできたこと、行ってきたこと

発達障害の人たちが与えてくれた幸福

— アカショウビン (福岡県にて) —

全長 27cm カエルやカニ、昆虫類などを食べる。春から夏にかけて日本に渡来して繁殖をし、冬になると東南アジアで越冬をする渡り鳥。全身燃えるような赤い色をしたカワセミ類で、「火の鳥」の異名をもつ。カワセミの仲間はいずれも人気が高いが、日本では夏鳥として限られた場所でしか見られないアカショウビンの人気はダントツ。「キョロロロロ〜」と尻下がりに通る声でさえずる。鳴き声が聞こえても姿を見ることができなくて、今年こそは、今年こそは!と3年間探してようやく撮る事ができました。目の前に現れた時は緊張と感動で手が震えました。これからも、もっと色々な野鳥を探して写真を撮り続けていきたいと思います。2020年4月号からハピママの表紙を担当させて頂き、たくさんの方々から自分の写真を見てもらう事ができ本当に嬉しかったです。この場を借りて、本当にありがとうございました。野田寛馬

Photographer ^{とうま} 野田寛馬

久留米市在住 22才
4才の頃にASD・ADHDの診断を受ける。
小4〜中3までの不登校を経て、明達館
高校卒業。その後イラスト専科の専門
学校を卒業。現在、キャラクターデザ
イナー・フォトグラファーとして活動中。

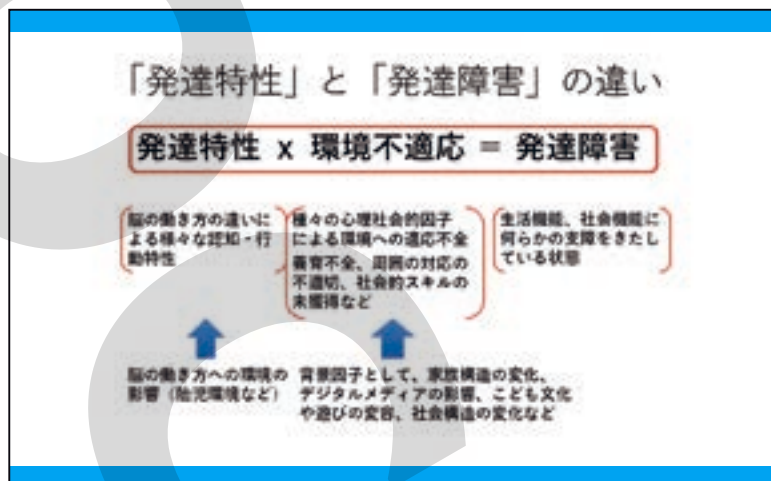
自立に向けた支援について考える

久留米大学名誉教授・高次脳疾患研究所
国際医療福祉大学医学部教授・柳川療育センター施設長

山下 裕史朗

一般財団法人特別支援教育士資格認定協会SENsの会福岡支部会の夏季研修会が令和7年7月27日筑紫女学園大学で行われました。シンポジウム「自立に向けた支援について考えるー医療・教育・福祉の側面からー」では、医療から私が、教育から福岡県ひびき高等学校通級指導教室・特別支援教育コーディネーターの山本節子さんが、福祉から福岡県発達障がい者（児）支援センター（福岡地域）Life・特別支援マネージャー重松涼子さんが話題提供をした後、筑紫女学園大学の酒井均教授が指定発言され、質疑応答がありました。

私からは、長年における神経発達症のあるお子さんとご家族の診療を通じて自立につながる重要なポイントを述べました。最初に、「発達障害」とは、持って生まれた「発達特性」とさまざまな心理社会的因子が関係する「環境不適応」との掛け合わせによって生まれるもので、「生活機能や社会機能に何らかの支障をきたしている状態」を指すものであるとご説明しました。



すなわち、生まれた後の、環境がすばらしいものであるか、そうでないかによって機能障害の有無や程度が大きく左右されることをお話ししました。

次に、ハッピーママ第84号で紹介したACE（子ども期の逆境体験）の心身への影響についてお話ししました。

PCE (Positive Childhood Experience)
子ども期（18歳なるまで）の良い体験

- ・家族に気持ちを打ち明けることができた
- ・困難なときに家族が味方になってくれた
- ・家の中でおとなに守られ安心していた
- ・親以外で自分に心から関心を持ってくれていた人が 少なくとも2人はいた
- ・高校で帰属意識を持てた（不登校や自宅学習者は除く）
- ・友人から支えられていると感じた
- ・地域の伝統行事に楽しく参加できた

Bethell 2019で用いられたPCE項目

した。すでに起こってしまったACEについてはなかったことにはできませんが、子ども期の良い体験PCE (Positive Childhood Experience) は、増やすことが可能です。

事実、PCEの数が多い人はそうでない人と比較して成人期の精神的問題が減少することがわかっています。

養育レジリエンス要素質問票の質問
16項目中の重要3要素A~C

A. 子どもの特性に関する知識
子どもの苦手なところを理解できる。子どもがやりそうなことが分かる。子どもが問題を起こした時、その原因が分かる。子どもの特徴を理解している。子どもの特性に関する知識は豊富なほうだ。子どもが向いていること（教科、遊び、仕事など）を分かっている。

B. 社会的支援
子育てについて相談できる人がいる。子どもに関することで頼りにできる人がいる。子育てについて一人で悩んでいる。（逆転項目）子どもが困った時に、助けてくれる人がいる。一人きりで子育てをやるしかないと思う（逆転項目）。子どもを将来助けてくれそうな人たちがいる。

C. 肯定的な親父方
子どもとの関わりを大切にしている。子どもが私に活力を与えてくれる。子どもと話をしたり、遊んだりするのを楽しんでいる。子どものためなら、どんなことでもできる。

Suzuki K, Yamauchi Y, Inagaki M et al. PLoS One 10: e0143946, 2015

養育に手がかかる発達障害のあるお子さんをうまく育てていられっしやるお母様、すなわち養育レジリエンスが高いお母様へのインタビュー研究を通じて作成された「養育レジリエンス要素質問票」の重要要素が3つあります。1つは、お子様の特徴に関する知識があること、2つめ



が、社会的支援をうまく利用されていること、3つめが、子どもとの関係を肯定的にとらえていることでした。3つの要素をたくさん持っているお母様は、養育レジリエンススコアが高いということになります。

PCEの要素の中に、「親以外で自分に関心を持ってくれていた人が少なくとも2人はいた」という項目があります。これは、私が昔からお話ししてきた「カリスマおとな」のことです。「カリスマおとな」とは、子どもに対して包み込むように接し、無条件に受け入れ、しかし時には厳しく対峙するおとなのことです。代表的モデルは、「窓ぎわのトットちゃん」トモエ学園の小林校長です。

「あなたは、『カリスマおとな』になっていますか、なろうとしていますか？」と「カリスマおとな」提唱者のハーバード大学のロバート・ブルックス教授はご講演の中で聴衆に投げかけました。発達障害のある子どものそばに「カリスマおとな」がいたかどうかでその子の将来が大きく左右されるのです。

巻頭言

「カリスマおとな」になろう

山下 裕史朗

久留米大学医学部小児科

CHADD (Children and Adults with Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder; <http://www.chadd.org/>) というアメリカを中心とした世界最大のAD/HD児(者)のサポート団体がある。毎年、1,500人が参加する国際会議を開催している。何年か前にCHADD国際会議に出席した際、Harvard大学医学部ロバートブルックス教授が、“Charismatic adult (カリスマおとな)”というタイトルで基調講演をされた。本来「カリスマ性がある人」とは、アトラティブで、他人に影響力があり、他人を勇気づけ、スティミュレートする能力があり、人々がその人のアドバイスを聴き、導かれていく人物である。「カリスマ性がある」という言葉は、とてもポジティブな意味を持つ。最近、わが国で使われている「カリスマ」とは、マスコミが好奇心で騒ぎ立てる「カリスマ美容師」、「カリスマ料理人」のように時めいていてファッショナブルな人物であり、他人への影響力は感じない。CHADDの基調講演では、AD/HDをもつ子どものそばに、「カリスマおとな」がいたかどうか、つまり子どもに対して、包み込むように接し、しかし、時には厳しく対峙するおとながいたかどうかで、その子の将来が大きく左右されることをブルックス教授が強調し、「あなたは、『カリスマおとな』になっていますか、なろうとしていますか？」という問いかけを聴衆に投げかけた。

エジソンは、小学校入学直後、時と場所もかまわず突拍子もない質問ばかりするので、教師に低能児であると決められてしまったという。学校をやめて、母親が先生となり、自宅地下に実験室を作ったことは有名である。12歳で汽車の売り子として働き始め、汽車の中の実験室で自作の新聞を印刷し販売するエジソンのアイデアを認め、許可したおとなもいたのである(世界唯一の列車内発行新聞)。「窓ぎわのトットちゃん」も1カ月で小学校をやめさせられ、トモエ学園に初めて通学したとき、校長先生が3時間以上、トットちゃんの話をはたすら聴いてくれた。トットちゃんは、この校長先生の学校ならばやっていると確信したという。エジソンの母親や列車内発行新聞販売を認めたおとな、トモエ学園の校長先生もみんな「カリスマおとな」であったと思われる。そのようなおとなとの出会いがなかったら、2人の運命は、どうなっていたのかわからない。

発達障害をもつ子どもたちを多数診ていると、発達が驚くほどぐんぐん伸びる子と、停滞あるいは、逆に悪循環におちいって後退する子さえいる。その差が何なのか考えてみると、「カリスマおとな」が身近にいるかどうか大きな要因になっていることが多い。「カリスマおとな」は、学校の先生であったり、保育士であったり、心理士であったり、いろいろな人がなりうる。保護者であればベストであるが、子どもに近すぎるためか、感情的になりやすい。われわれ小児科医(小児神経科医)は、「カリスマおとな」になっているだろうか？

私は小児科医(小児神経科医)は、真の「カリスマおとな」になれる資質を持っているひとが多いと思っている。それは、小児科医(小児神経科医)こそ、子どもの心と身体をトータルケアする医師であり、小児科医(小児神経科医)ほど子どもの教育に関与できる医師はいないと思うからである。子どもの良き代弁者であり、子どもをとりまく職種のまとめ役でもある。子どもたちの明るい未来のために「カリスマおとな」になろう！

最後に、過度の普通科志向に陥り、頑張りすぎる、遠慮しすぎる、発達障害の特性を隠すなど過剰適応行動をとり、自己評価の低下、うつ・不安などのメンタルヘルスに問題を起こす発達障害児・者がいることをお話ししました。

集団に属する人たちと自分の好みが一致しないことで居心地の悪さを感じる人がいます。得意なことが必ずしも本人が好きなこととは限りません。あまり得意なことでもなくとも好きなことであれば持続が可能ということも多く、「好みの違い」への配慮が保障されていないという問題があります。支援者は本人が得意なことを見つけて仕事にしてはとつい勧めてしまいがちですが、本人が得意なことと好きなことかどうかは違うのです。この点は就労を考える上で重要な視点です。

山本節子さんは、福岡県立ひびき高等学校の概要、特別支援教育コーディネーターの取り組み、通級による指導について紹介されました。

午前、午後、夜間の3部制で、通学している生徒の少なくとも2割に発達障害があり、中学まで不登校だった生徒も多数通っています。個別の合理的配慮がなされますが、制服はなく、日常の服装は自分で決める、TPOに応じた服装を選ぶ、チャ

ームは鳴らず、自らルールを守ることを学びます。

全校児童対象のウィッシュスタディ(学校設定教科)28時間のうち「自立活動」の6時間を特別支援教育コーディネーターが担当し、社会生活に必要なスキルの基礎を育成しています。6コマの単元名は、「自分を知らう」、「ちょっと先の未来図を考えよう」、「ストレスとその対応法を考えよう」、「困ったときの対応法を考えよう」、「コミュニケーションのこつをつかもう」、「自分のトリセツを作ろう」です。ひびき高等学校の通級100分の後半30〜40分は、好きな「ものづくり」例えば料理や、体験活動などにあてており、楽しくライフスキルが学べるしくみになっています。

重松涼子さんは、社会生活で必要なことは、ソーシャルスキル、ライフスキル、安心感の3つであること話をされ、本人支援、家族支援の具体的方法について述べられました。「自立」とは、「自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと」、「その能力を活用して社会活動に参加すること」、その上で、生活・人生が幸せで満足と感じられることと述べられました。

話題提供者3人の立場は異なりますが、めざすゴールも方向性も同じ

であることを再確認しました。高校の「通級による指導」拠点校は福岡県各地区に1校ずつあり、福岡県発達障害者支援センターも7か所各地区にあります。発達障害診療を行っている医療機関も他県に比べると恵まれている方ですが、莫大なニーズに対応できる人材が不足していると感じます。それでも各自ができることを実践し、連携を深めてパワーアップしていくことが重要です。



山下 裕史朗氏 プロフィール

小児神経学、特に注意欠如多動症(ADHD)やレット症候群等の発達障害を専門とし、長年に渡り臨床研究や患者支援を行っている。2003年に米国NY州立大学バファロー校で学んだADHD児への包括的治療プログラムであるSummer Treatment Program(STP)を北米以外で初めて導入し、久留米市で19年間にわたり実践。STP卒業生は340名を超えている。また神経発達症や睡眠障害の基礎的・臨床的研究にも力を注いでいる。

- | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------|
| ○ 日本小児神経学会 (専門医) | ○ 日本ADHD学会 (理事) | ○ 日本小児科学会 (専門医) |
| ○ 日本小児精神神経学会 (認定医) | ○ にじいろグループ (理事) | ○ ハッピーママくらぶ顧問 |



ピアノ&リトミック

Andante

(あるくはやさで)

おひとりおひとりのお子様の個性に合わせた指導を目指しております。

発達に課題のあるお子様をお持ちの方も
お気兼ねなくご相談ください。

プロフィール

カワイ、つめ草の会、NPO リトミック研究センター会員(ディプロマ)、NPO にじいろ CAP(子どもへの暴力防止)、NFD(造形)その他発達障がいの勉強会など。
幼児・初等教育の先生のための音楽指導。

ピアノ教室 **アンダンテ**
080-5264-8807



ハピママとともに

私が当初代表の鳥村さんとお会いした時は「子どもたちを良くしたい!多くの人に小児期の歯科の重要性を感じてもらいたい!」そんな想いから寄稿させていただいております。

やがてキャリアを重ね、子育ても経て、多くの人や出来事と摩擦していくなかで、「子育て」「親とは?」と自問自答する日々。

そして私も子どももあらゆる人が、色んな声は持てど、「幸せを今日も感じていたい。」それだけだな、と思ったんです。

怒ってても、愚痴が多くても、笑っていても、泣いていても、その声の奥は「幸せを感じたい」表現が違うだけ。

子どもを育てる中で、いつしか周りの声や目を気にして、正しさや答えを追い求め、苦しむこともあると思います。

それも「幸せを感じたい」から

私は昔の「伝えたい!!!」の時は、力も入って、何より「お子さんを良くしてあげないといけない!」と思っていました。

今ならわかります。「良くしてあげたい」の裏には「今は良くない」が隠れてる。今も「良い」し、今も「幸せ」なのに。



「ある」を見ず、「ない」をみて有り「難さ」を忘れる。
幸せを感じる早道は、いびつな私も、いびつな子ども愛すること。

そんな当たり前のことを大切にしています。どんな私もいても良い。どんな私も愛してる。これこそ自己受容であり、子育てに必要な親の心の余白ではないでしょうか。

そんな「余白」を作ってくれる居場所がハピママだったと思います。

「当たり前前」と思い、有り「難さ」に気づくのはいつも終わってから。でも、終わりは始まりでもあります。

皆さんとお会いできる日を楽しみに今日できることをコツコツと。

長い間ありがとうございました



お口と心を育む専門家
みやのじん歯科クリニック

本田祐佳

本田 祐佳 みやのじん歯科クリニック 副院長

小児、小児矯正担当。歯科医師18年目、2児の母。

私のミッション【愛し愛されるママパパを増やし、愛される子どもたちを増やす】

フッ素塗布、歯科検診、治療、歯科矯正、歯並び相談、3歳未満児のご相談・サポートなど。切れ目のない支援を行っております。お気軽にお尋ねください。



**みやのじん歯科
クリニック**

行動分析学的子育てのすすめ（アメとアメ無しの極意）

（10）

春日市子育て支援課
春日市教育委員会指導主幹

朝倉博実

2022年7月に行われたセミナーの内容を連載しています

理論としては分かっていたけど「シェイピング」ってやっぱりすごい。本人の自尊感情がすごく高い。自分のことを「上手だ」と思っているんです。ある種の誤解だと言っているけれど「そのこと自体が好きになることの良さ」を考えると、やっぱりアメだけでいいんだなあと思いました。粘り強く叱るんじゃないくて「粘り強く褒める」っていうことが大事です。ちなみにこの4番目の子だけです。大学に入る時に家から通っていたんで「バイクの免許をとっても良いよ」と言ったんです。すると彼は「いや父さん、チャリを買い直して」って言いました。4人兄弟の中でこの子だけです。自転車のタイヤが丸坊主になったので履き替えたのは。タイヤがつるつるなんです。乗りまくるから。やっぱり好きになるってすごいなあと思います。で、20何段変速かの自転車を買いました。家までは長い上り坂だけど、夏なんて汗をブルブルかきながらも自転車

に乗って帰宅していました。今は車の免許を取っています。就職して車を買いたいなあって言っています。僕はあらためて、やっぱりシェイピング手続きってすごいなあ、行動分析学って効果が絶大だなあと思いました。こういう理論的な介入を実践してみようのは、褒めて育てるって「アメとアメなし」でいいんだってことです。実際に介入して確信をもって分かりました。それを実感する出来事でした。



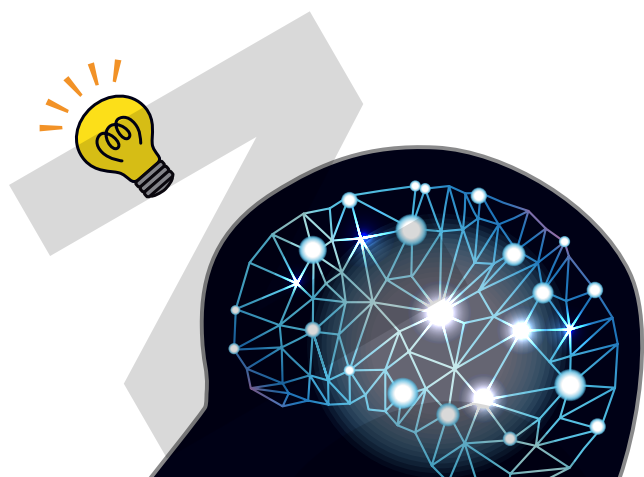
これは家庭内ルールの落とし穴について示したスライドです。最後に家庭内ルールについて話します。ルールって作っていいんですけど、どう生かすかが大事です。保護者が警察官にはならないでください。交通取り締まりの警察官を好きな運転手さんっていない理由は違反に対して「反応コスト」という手続きを使うからです。違反すると切符を切って罰金を取ったり点数を取ったりしますが、あれが「反応コスト」です。この介入を実施するとスピード違反等の違反は急速になくなるんだけど、1つの作用と2つの副作用があります。作用は、「急激に行動を抑制する」ということです。だから取り締まりに使うんですね。その代わり制御者のことが嫌いになるんです。取り締まりの現場では警察官が嫌いになるし、家庭ではお父さんやお母さん、学校現場では先生が嫌いになります。これが1つ目の副作用。

そして2つ目。（制御者のことが）嫌いになるくらいで済めばまだいいんですが、ずっと反応コストデザインを実施しているとやがて「カウンターストリックロール」が働いて相手の行動が制御不能になってきます。別の言い方をすると、相手が反撃に転じるようになるんです。このことを「カウンターストリックロール」と言い、このような攻撃行動が出てくるとやがて相手の行動は制御することができなくなります。一般的なことを言います。「反応コスト」は必要に応じて使ってもいいと思います。使ってもいいけど、相手が盾を突くようになったり保護者や先生が困るようなことを「わざと」するようになったり、指示とは反対のことを「あえて」するようになったら「カウンターストリックロール」が始まっているサインです。それまでの指導支援（介入手続き）は即刻やめてください。やっちゃダメです。即刻やめて撤退してください。でないとあとは「泥沼化」するだけなんです。だから、なんか子どもが（部下が）桶突くような反抗的だなあと（部下）自らの指導支援、子育て（介入手続き）を疑ってください。こう考

えてくると「反応コスト」って実はあんまり使わない方がいいですね。これ、罰手続きなんですから。

それからやって当たり前になるまではできないのが当たり前です。皆さんが運転免許を取る際でも結構時間がかったことと思います。脳科学の話で説明します。

新規の行動は脳のニューロン細胞同士がつながって学習されますが、ニューロン細胞はこう手みたいな形をしています。学習すると、これ（指先同士）が互いに繋がるんですね。でもすぐ切れるんです。学習の始め頃って細胞同士が切れたりつながっ



たりするんだけど、このことが学んだことを忘れたり思い出したりってことです。やがて学習を進めていくとつながり部分に鞘（さや）ができます。この鞘（さや）ができるまでは（ニューロン同士がつながっているだけの状態では）、脳内で電気信号が流れるのに0.1秒ぐらいかかります。ところが、学習が習熟してくるとこれに鞘（神経鞘）ができる。この神経鞘にはポコッポコッって感じで「くびれ」があります。こうなると、それまでの各駅列車じゃなく急行列車とか特急列車みたいに素早く電気信号が伝わるようになります。電気信号がこの「くびれ」まで一気に流れるようになります。ニューロン同士のネットワーク（つながり）も神経鞘に覆われることで切れにくくなり、「くびれ」間であつたという間に電気信号が流れるようになる。こうなると掛け算の九九とか車の運転とか、ノータイムで処理できたり運転できたりする。ニューロン同士のネットワークに神経鞘ができて各駅停車から特急とか急行の速さで信号が伝わるようになってくる。このような状態になるのに脳は約3ヶ月くらいかかることが分かっています。だから新規のことを習得するには約100日かかるんですね。そう考えると皆さん、御自身が車の免許を取得され

た際の日数も大体そんなものではなかったでしょう。

ですから車の免許を一月で取れる人なんて普通いませんね。もしいたら、それは陰で車の運転をやっていた人ですね。陰で乗っていれば取れるかも知れません。漫画『イニシャルD』の藤原拓海みたいに。彼は作中で、中二の時から乗っているという設定ですから。まあそうでもなければ普通は免許取得なんて一ヶ月ではできないっていうことです。だったらできないのが当たり前なので「出来た時どうするか」が大事です。それがいくらかたまたまだつたとしても、それが大事です。そして子どもには過度に期待しないで低めに見積もってください。私の子どもやけん「知れとるくさ」って思ってください（笑）。僕は4人の子どもにそう思っていました。僕の子どもやけん出来がいいはずがないってね。こんな風に考えることが実は大事で、そうすると褒められます。「僕の子にしてはようやりよるね」って思えます。何かに取り組ませてみて全くできなかつたら、それは子どもの問題ではなくおそらく「ルールの問題」だければいいです。

皆さん、子どもさんに対し「どんな人になってほしいか」というビ

ジョンを持つてください。間違いを正すより自信を持たせることが大事です。欧米の人ってものすごく褒める言葉（レパトリー）が多いんです。対して日本語って少ないんです。ですから言葉で褒めなくてもいいですから、グータッチでもハイタッチでも握手でも「イエーイ」でもいいです。

昨日、前の卒業生が僕を訪ねて校長室に遊びに来ました。3、5年生の時に教室で暴れたり、職員室に来ては先生方の机上を荒らしたりして「問題児」だと言われていた子です。僕は彼が6年生に進級した時に校長として赴任しました。

担任がどうやって彼に接したらいいますか？って言うので、「うん、大目に見てあげてね」って言いました。「えー、指導しなくていいんですか。」って聞くので「うん、いいよ。指導なんてしなくていいので大目に見てやりなさい。」と答えました。「そんなんで大丈夫ですか。泳がせても。」ってまた聞くので「大丈夫。好きなように泳がせてみなさい。」って言いました。「これまで彼に対し『あしろ、こうしろ』って、あなたたちは3年間散々言ってきたんですよ。」「結果どうなったの。」「ずっと『暴れました』でしよう。」「って。僕は「うん、だからもういいとよ。」

「かけてもかけても美味しくないと油なんてかけなくてもいいよ。」って言いました。担任は「じゃあ、ほっときます。彼は、遅くに登校しては会議室でいつも寝て『ジャンプ』を読んでいるですけど、それでいいんですか。」って言うので「うん、いいよ。給食は食べに教室に来るんよね。その時に先生、彼とお喋りしてください。昨日、何して遊んだって。何のテレビ見たとって。まあ、お母さんには一応報告として、今日はこれぐらい寝て、あとは『ジャンプ』を読んでましたってね。そして、こう言うてください。『でもね、お母さん、彼は物を壊さなかったし、お友達を叩くこともなかったし、僕とか他の先生方に対して罵詈雑言を吐かなかったんです。とっても穏やかでしたよ。』って言うてください。お願いします。」って言いしました。手続きとしては、たったそれだけです。

「彼にできないこと」を言っているではありません。「できたことだけ」を伝えているわけです。友達を叩かなかったし、物を壊さなかったし、ガラスを割らなかったし、先生たちに「ふざけんな、死ねクソじじい」とか言わなかったし、「クソばあ、出て行け」とか言わずに過ごせたんだから、そりゃあ大したもんです。誰も傷つけないで穏やかに一日を過ごして帰ったというのを評価したんです。僕は「このことの何が問題なの。」と担任に聞いたんです。その先生「いいんですか、それで。」って言うので「うん、いいよ。でも親御さんには忘れずにそう報告してね。」と言いました。子どもって、だんだんちよつとずつ何かしらできるようになります。たまには勉強するんです。それを見つけてたくさん褒めてあげ強化します。

3月卒業式の後に、御両親が校長室にお出でになりました。曰く「ありがとうございます。おかげで家の中で暴れませんでした」と。実は、過去に学校と御両親が子どもの指導に関して意見の相違があつてトラブルになってたそうです。なかなか上手く子どもが振る舞えないので御両親が心配されて「うちの子どものことばかり学校は言うけど、学校でも何かできることがあるんじゃないのか。」と。大変だったそうです。だから、前の校長から「あの子はなかなか大変やけど頼むね。」って言われてたんです。お母さんが「いろいろと御迷惑ばかりおかけしてしまつて、。」とおっしゃるので僕は「全然そんなことなかったです。大丈夫でした。」って言ったら、お母さんから「おかげで家でも穏やかで

した。」とお礼を言われたというわけでした。あんなに小学校の先生が嫌いで文句を言ってた彼が、今度は小学校が大好きになっちゃつて、あんなに困ったことをしてたのに、大好きになつて、しょっちゅう小学校に遊びに来るようになったんです。何と勉強をするためにです。6年時の担任がまだ居たので「一緒に勉強してあげてね。」とお願いしました。で、昨日、たまたま遊びに来ましたって話でした。彼と「久しぶり。元気か。」って言うって、こうやって以前のように二人でハグしました。「また、頑張れよ。」って言うのと彼も「うん。」って笑顔で答えました。そうそう、彼は教室に入れない時に用務員さんと仲良くなつてギターに興味をもつたことを知っていたので、何度が遊びに来たときに僕が中学校の時に使っていた思い出のヤマハのコースティックギターをプレゼントしました。何となくいい感じでしょう。僕は、彼がこうなるって分かってたからこんな対応をしただけです。何も当てがなく適当に対応してた訳じゃありません。今日、話したようになることを僕は知ってるからそう対応しただけです。これ、知らなかったら多分、勉強させろとか、教室に入れろとか、座らせろとかつていう対応になるでしょうね。でも、僕はこう言つたんです。「そんなことしなくていい。眠たいなら寝せときなさい。おそらく家で寝ないと思うから、お母さんをお願いして何時に寝てるかだけ知らせてもらってください。」と。ちなみに人間って寝てないものすごくイライラする。だから暴力的な行為に出やすいので眠らせてあげてくださいと言いました。子どもの睡眠（行動）について正確に記録して保護者にも正確に伝えてできたこともきちんと評価して伝える。「こんだけできたから、いいじゃないですか。給食は全部食べましたよ。大丈夫です。栄養は取れてる。あと友達とも喧嘩をしなかったです。すごいと思います。」って言いなさいって。単にね、そういうことです。それがすごく大事です。



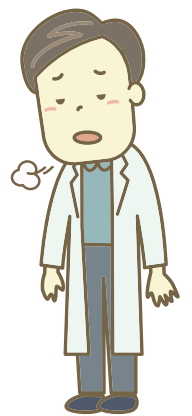
褒め方についてはいろいろと工夫していただけらしいのかなと思います。例えば、三振してしまった子どもに「残念」「惜しい」「もう少しやった」でもいいけど、「グッドトライ!」「ナイスチャレンジ!」とか「いいスイングやった」「次はヒットやね」と意図的にポジティブに言えるかどうかです。



子どもがお手伝いをしようとうエッジウッドの高い皿を割った時に「わー、その皿一枚何万円すると思うとうとね」「もう、邪魔」とかじゃなくて「お手伝いしようと思ったのね。ありがとう」「ちようど良かった。その皿ね、もうそろそろ買い換えようと思ってたよ」と涙を必死にこらえて言えるかどうか。トイレが間に合わなかった子どもに対して

「あーあ、また失敗した」とかじゃなくて「ひとりで頑張ろうとしてた」とやろう。偉いよ。大丈夫、拭けばいいっちゃけん」って言えるかどうか。図画工作科の作品が何だか今ひとつだった時「はみ出して元気いっぱいやね」って。「車のタイヤは4つやろ。」でなく「タイヤが5つもあるって、まるでSUVやね。」って言えるかどうか。子どもがティーンエイジャーになるまで親は子どもを褒め尽くしてください。青年期には自分で自分を励ましたり、ちゃんと反省できるようにします。自尊心感情を高くして維持できるように支援してください。我が教育大が生んだ大先輩(笑)の武田鉄矢さんも同じことを言っていました。僕もテレビで拝見して、それと同じことを言っていたなと思ったんです。

子どもだけに限らず皆さん、過去にいろいろ頑張るじゃないですか。辛かったこととか。歯を食いしばって頑張ったよねって思うこと、皆さんにもあることでしょう。若い頃ね。その頑張ったという経験だけが将来の自分を励まします。このことは知っておいてください。あの時に比べれば今は大丈夫と思うことです。僕は初めて特別支援学級(当時は「特殊学級」でした)を受け持った時定員8人の学級でしたが、4月



の1か月で5キロ以上痩せました。毎日子どもたちを前に何をどうしていいか分かりませんでした。その後ずっと、あの時よりは今の方が楽と思っていました。どんな子どもに出会ってもあの時よりは何とかなるって。始めは本当に毎日どうしていいか分からなかった。専門的な知識がないしそのための技法もないし発達に関する理論もないしとにかく経験もないし何にもない。

僕は学生時代からずっと国語科教育だけを一生懸命に研究し取り組んで来ました。でも、担任した8人の子どもたちの中に2人の言語(言葉)を持ってない子どもがいました。僕は言語(言葉)を持っていない子どもたちに対して完全に無力でした。何一つ打つ手がありませんでした。一日中ボールプールの中に居て数え棒を「あーあ」って言いながら頭から被り続ける子どもや、10分間位しかじつと座れない子どもがいてとにかくずっと動く。この子どもも言語(言葉)を持っていませんでした。それまでに培ってきた持ち

駒がひとつも使えない、打つ手が無い。5キロぐらい痩せました。4月のたった3週間です。それが僕の特別支援教育のスタートでした。

その後は、人生の中であの時より勉強したことはあまりないってくらい講演に出かけ書籍を読んで理論研究と実践研究をしました。理論を学んでそれを臨床して検証して(データを取って)また理論をやって臨床して検証しての繰り返しでした。その時に比べればどんな学級を担任しても、何かしら打つ手がある分何とかなるって思ってきました。あの時に比べれば経験もあるし知識もあるし理論もある。今なら手を打てる。でも駆け出しだった時、僕は何も手が打てなかった。もう丸裸でした。でも、あの時懸命に頑張ったから今ならこれでいけるかなと思える。それが大事なことです。そんな自信がもてるといいかなと思います。

それぞれ子どもさんに対し「自分を煩わせないでほしい。」「面倒をかけない子でいてほしい」というこんな目先のビジョンではなくて、「中学生になるまでに片付けができたなら」とか「分らないことを自分で調べられたらいいなあ」とか「人が困っていたら助けられるような人になっしてほしいな」とか「周囲に、ありがとうって言えたらいいな」とか

「人の欠点より良いところを見つけれられる人になって欲しいなあ」みたいな具体的な将来像（ビジョン）をもっていたらいいなあと思います。皆さん、将来のビジョンがありますか。勉強することは大事。でも「勉強しなさい」と言うばかりじゃなくて自分から学ぶこと、調べることや見つけることが大事なのだと思います。ぶれない親になるために、子どもが家にいるうちにまず親が変わりましょう。子どもを親の都合のいいように変えるなんて虫がいい話です。家に帰ったら何かひとつでも自分の行動を変えてみましょう。子どもが少しでも変わったら自分に自信をもってください。そして是非、笑ってください。自分に自信ができれば何となく余裕が出ます。親に余



裕があって笑顔が少しでも増えれば、親が笑えば、明るい遺伝子のスイッチが入ります。子どもはその変化を敏感にキャッチします。お母さんが笑顔でいい感じ、褒められるので嬉しい、早く家に帰りたいってなります。子どもも自然に笑顔になりやがて意欲が出てきます。

最初はどんなひとつの小さいことでもいいので何かひとつ、あなたの行動を変えて欲しいと思います。子育ては、その最中は、あたかも永遠に続くように思えます。僕の1番上の子はひどいアトピーで痒くて眠れず夜泣きがすごかったです。皮膚から体液が滲み出て肌着が張り付いてました。耳の下も切れて、おっぱいも切れてる。痒くて痛くて寝れないから泣くんです。僕も育休から復帰したばかりの妻も、昼間は学校に行かなきゃならない。夜は毎晩夜泣きです。その頃の写真を見ると僕も妻も何だか幽霊みたいな顔してます。寝てないんで当然なんです。で、その最中に母に電話をしたんです。「もうたまらんけど」って。すると母はまた例の調子で「大丈夫。一生続かん。」であっさり終わりました。よく覚えてます。母の第一声、「ああ、大丈夫。一生続かん。」です。そりゃそうやけどね。確かに一生は続きませんでした（笑）。

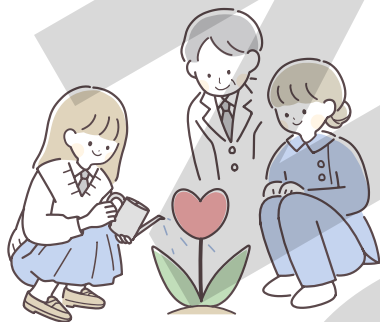
子育てって過ぎてしまえば意外に短いんです。子どもは、親から離れるように元々プログラムされています。だとしたら今のうちに、何をしますか、何を伝えますか、どんな思いを伝えますか、どんな道理を伝えますか、ってことだと思っています。読み書きじゃなくてね。一緒に料理したりお出かけしたりしませんか。ホットケーキを作ったり一緒に食べてグラグラ笑ってみたりしませんか。僕はそれが大事なことでだろうと思っています。ゴール像としては18歳までに親御さんが2週間安心して入院できるようにしてあげてください。



2週間、お母さんが居なかったら何が大変でしょう。朝ご飯はどうしますか。昼ごはんはどうしますか。病気になるらどうしますか。困っ

た時に、誰に電話しますか。閲覧板が回ってきたらどうしますか。洗濯物はどうしますか。いっぱいあるでしょう、心配事が。それをできるようにするのが僕らの仕事です。読み書きばかりではありません。お湯を沸かしてカップラーメンが一人で作れますか、という話です。

もう20年も前に筑紫地区で僕たちは足掛け10年、行動分析家の先生をはじめいろんな立場と肩書きの先生たちと一緒に月1回88回の学習会を開いてきました。学習会の動機となったのは、30代の自閉症の青年が餓死した事件が起きたことでした。家にはふんだんに食べ物があったそうです。60代のお父さんが一人で育ててあったんだけど心臓病で自宅で急逝されたんです。結果、この青年は家の中で餓死しました。僕たちは志のある先生たちと話し合って筑紫地区から餓死したり病院の中で薬漬けにされドロドロになる青年を決して出さないようにと勉強会を始めて回を重ね続けました。思ってたことは、何か僕たちは間違ってるんじゃないかってことです。学校は、何を子どもたちに教えずにちゃんないのかってことを誤ってるんじゃないかっていうことです。それで、みんなで話し合ってた10年間88回学習会を開きました。月1回2時間。僕は、



あの学習会がなかったらこんな理論構築はできていません。毎月2時間の学習会の内、1時間の提案（ネタ）を書き続けました。毎月1本、毎日学習活動を展開し業務をこなしながら別途何かしら提案するためにはもう自分を追い込まざるを得ない。でも、ものすごくいい経験でした。話を戻します。どうぞ皆さんの子どもさんたちが18歳までに家から出て何とか一人で暮らせるようになってほしいかなと思います。理想かも知れませんが、。子育ては「最終回を見ることができない大河ドラマ」です。（残念だけど自分のドラマの方が先に終わってしまうので）どうか、素敵な最終回を予想しながら子どもさんたちを見つめ続けてください。子どもさんが皆さんの手を離れてからの方が、大人同士の付き合いですので、ずっとずっと長いと思っています。

（おわり）

朝倉博実先生と話そう

「行動問題の理解と対応」元春日原小学校校長でいらっしゃる朝倉博実先生にお願いしていました人気の行動分析学の講座です。今年度は、新たな挑戦！発達に課題のあるお子さんを持つ保護者さんや支援者の方々、それぞれの今の困りごとを先生に相談できる受講生参加型の座談会をいたします。

先生のセミナーには、毎回たくさんの学びがあります。どれもこれも深く納得することばかり。でも、それぞれの今のお悩みに、行動分析学をどう応用したらいいのかわからないという方もいらっしゃると思いますよ。

ご自分の今の悩みを行動分析的にどう対応したらいいか、先生にお答えいただき皆さんで考えてみたいと思います。参加型ですからもっと理解が進みます！

参加お申し込みはこちらから



<https://forms.gle/11U9rt19szoUT1y4A>

開催日

- ① 6月14日（土）
- ② 7月12日（土）
- ③ 9月13日（土）
- ④ 10月11日（土）
- ⑤ 11月15日（土）
- ⑥ 12月13日（土）

会場 くるめウス（ゆめタウン久留米 横）
時間 10:00～12:00
参加費 2,000円（各回）
主催 NPO法人ハッピーママくらぶ
連絡先 080-4289-0706（担当 鳥村）

※事前に朝倉博実先生の動画で行動分析学について学習されることをおすすめします→
（お申し込みいただければどなたでも視聴できます）



この事業は久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金を活用しています

朝倉 博実氏 プロフィール

通常学級担任を13年経験の後、特別支援学級を13年担当。自閉症を始めとする様々な発達障害のある子どもたちと特別支援学級にて日々学習。小学校の校長として在任期間中も、通常学級に在籍している発達障害のある子供達及び、その周辺の子どもたちと保護者のサポートに尽力した。県内外の学校や支援団体において講座依頼があり、特別支援学級在籍児童だけでなく広く通常学級在籍児童についても行動理論や学習理論、現場での実践について講話指導助言、及び研修プログラムを実施している。

平成23年 第29回日本行動分析学会年次大会(早稲田大学)にて論文発表

平成25年 第31回日本行動分析学会年次大会(岐阜大学)に参加

平成29年 九州学校保健学会(久留米大学)にシンポジストとして参加

◎ 日本行動分析学会正会員

◎ 元春日原小学校長



出会いから学んできたこと、行ってきたこと

臨床心理士 高原あきこ

発達障害の人たちが

与えてくれた幸福

ハッピーママの読者の皆様、お元
気ですか。

施設長として私が勤めている障
害者支援施設「桜岳学園」は令和5年
10月1日に福岡市東区で開園し、約
660日間、24時間営業しています。
毎日毎日、約40人の知的障害や発
達障害の人たちと暮らす日々はやり
がいもあり、一方で良くも悪くも心
揺さぶられることばかりです。

楽しそうにしている姿、おいしそう
に食事している姿を見て、こちらも
うれしくなることも日に幾度もあり
ます。また、気持ちのコントロールが
できずに怒って暴れてしまう方を見
て共に悲しんだり、その怒りを収め
るためなだめたり、中には体調不良
で苦しんでいる姿を見て涙することも
あります。

この間、けいれん発作等で救急搬
送された入所者も数人、そして、大

きな病気が見つかり治療のため入院、
手術に臨んだ人もいます。保護者の
方からは「自宅で見えていたら絶対に
見逃していた、桜岳学園に入ったお
かげで命拾いしました」とのありがた
い言葉をいただきました。

突然ですが、ここで日本最古の古
事記・日本書紀にでてくる神さまの
お話をします。「ひるこ」は古事記・
日本書紀の初めの方に出てくる国生
みの話において、イザナギ・イザナ
ミの両神様の一番最初のお子様です。
生まれて三年たっても足腰が立たず、
話もできなかったので障碍児の象徴で
はないかと言われています。イザナギ・
イザナミの神は残念ながら、このひる
こ様を海に流しておしまいになりま
した。しかし、このお子様は、流れ
着いた先でその地域の人たちに神様
として大切にされ、ひるこ様を祀った
地域は豊漁で栄えると言われました。
ひるこ様はえびす様と同一だと言わ
れる所以です。「ひるこ」も「えびす」
も蛭子と表記する場合もあります。

この神話のように、現代でも、もし
ご家族が育てることが難しいお子さ
んがいても、その子、その人を地域
の誰かが育て大切にすることの精神こ
そ、福祉の心だと思っています。

そして、その方たちと関わることで、
関わる側（支援者・心理士…）も幸
せをいただいているのです。私は今、
まさにその気持ちで日々過ごしていま
す。入所者の皆さんが「豊かな人生」
を送れるよう、家族ではないけれど
も家族に近い立場で寄り添い支援す
る仕事に関われた喜びに満ちた毎日
です。



園児から高校生まで対応できる講師陣が、学校や他塾のサポート・苦手科目のみ・早期学習などのご要望に柔軟な対応で応えます。



0942-80-1787

2週間無料体験
実施中

久留米市諏訪野町2162 錦芳ビル2F <https://rev-k.com/>

LINE 公式アカウント ▶



学生時代にふとしたご縁で「土曜学級」という療育サークルに参加したことで、私は一人の自閉症児の男の子とご家族に出会いました（実はそれから40年、今では50代となったその方とお母様とは、いまだに交流が続いています）。その後、学生だった私は臨床心理士となり、大学教員となり、福祉支援者となつて、就学前の幼児さんから高齢の方まで、多くの自閉スペクトラムを中心とした発達障害の人とご家族に出会いました。まさにハッピーママくらぶの皆様とのご縁も、その延長上にあります。発達障害の人たちを支援する立場ではありますが、実は私の方が様々なことを教えていただき、私の人生は彼らと出会って豊かになりました。これからも出会いを大切に、助け合う気持ちを持ち続け生きてゆきます。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。皆様のことからのご多幸をお祈りしています。素晴らしい出会いを！



高原 あきこ 氏 プロフィール

複数の社会福祉法人での障害児・支援者。北九州大学、長崎大学、熊本大学で臨床心理学障害児心理学の研究や研究に携わる。平成23年より熊本大学教授、平成24年より3年間熊本大学教育学部附属特別支援学校校長を兼任。令和5年10月よりおうたけ桜岳学園管理者。福岡発達障害療育研究所所長、福岡子ども発達センター さくら園 園長、他。臨床心理士。



昭和 61 九州大学経済学部卒業
平成 2 九州大学大学院教育学研究科修士課程終了
平成 4 同大学院博士後期課程中退



ハッピーママくらぶを立ち上げ当初から発行してきた情報誌を90号をもちまして一旦終わることにいたしました。

たまたま見かけたという方もいらっしゃる、毎号楽しみにしてくださいました方もいらっしゃると思います。発行を始めて10年になります。初めは、A3用紙にコピーをして2つ折りにした本当に手作りの情報誌でした。紆余曲折あり、今では12ページの冊子にすることができました。製作費は、多くの方々のご寄付や講演会やセミナーの収益金でしたが、コロナ以後、編集や印刷にかかる費用の捻出が厳しい状況でした。10年前は発達障害に関する情報がとても少なく、少しでも情報が欲しいと思っている方や発達障害を知らない人への啓発活動の意味を込めて一生懸命に発信してきました。今や情報化社会。ハピママ通信の果たす役割はそろそろ終わったのかなと感じています。

今後は、無理をせずにできる限り長くNPO法人ハッピーママくらぶを継続できるようにシフトチェンジしていきたいと思っています。愛読者の皆様、ご支援くださった方々、寄稿してくださった先生方、製作に関わってくださった編集スタッフ。皆様のことは決して忘れません。10年間ありがとうございました。



NPO法人ハッピーママくらぶ

代表 鳥村 孝子

サポーターの皆様

久留米ゼミナール

クリーンアンドコート福岡

グリットコンサルティング合同会社

檜田 美恵子 様

八尋美智恵様

大原律子 様

水城 久美 様

古賀 幹子 様

株式会社 未来工房

株式会社 幸愛

東建工業株式会社

とみおかレディースクリニック

暖かいご支援ありがとうございました

reBorn のタネ

その子のペースで

私が幼少期の息子を育てる中で感じていたのは、なんとも表現できない育てにくさでした。私の気のせいかもしれないし、私の母親力の低さが原因かもしれないと自責の念にかられたりもしていました。毎日が必死で、先の見えない不安に押しつぶされそうな日々が続きました。息子は自身のペースでしか物事を進められず、また相手の表情や言動を読み取ることが難しく、感情のコントロールや気持ちの切り替えもうまくできませんでした。

その息子を前に現状を客観視する余裕すらないときもありましたし、母として私なりに一生懸命子育てをしていましたがなかなか周りの理解が得られず、親子で傷つくこともしばしばでした。

発達に特性があると分かってから、「どんな子どもでも必ず成長するから。今のままずっと同じということはないから。」と言われることもありました。けれど、息子の様子を見ると、安心なんてできず、正直未来に希望を持つことも難しく感じていました。

ですが、いつの間にか息子は周りの様子を伺いながら適切に行動したり、相手に寄り添った言動を取ることが増えてきました。もちろん今でも、気持ちの切り替えが難しく、ムスツとすることもあります。でも、かつては何時間も黙り込んで不機嫌だった息子が、だんだんと短時間で切り替えられるようになり、客観的に自己認識できるようにもなりました。(数年前の私が今の息子を見たら驚愕すると思います。) 周りの沢山の人の支えてもらいながら、彼が彼のペースで成長したことは彼自身の力と努力の結果でもあり、私にとって何よりも感慨深い経験となっています。

今このコラムを読まれている方の中にも、かつての私と同じ

ように、心に余裕がなかったり不安に押しつぶされそうな方がいらっしゃるかもしれません。そんな時は、ありのままの気持ちを安心してできる場でお話してみるのはいかがでしょうか。(私だけかもしれないし、こんなこと相談していいのかな…) と思われるかもしれませんが、実際にお話しすることで新たな気付きやヒントを得ることがよくあります。

そして毎度繰り返しになりますが、子ども、周りの大人たちも、決してひとりで抱え込まず、互いに支え合いながら、ささやかにでもつながって、共に育っていける。そんな関係性がとても大切だと思っています。

長いようで短く、そして時としてとても長く感じる(笑) 子育てを、泣いて笑いながら親子で共に成長していきましょう！

最後になりましたが、このコラムを読んでくださった皆さま、そしてこのような機会をくださったハッピーママクラブの鳥村様、とみおかレディースクリニックの富岡様に、心より深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



reBorn のタネ 代表 権藤ひさの
(社会福祉士・子育て支援員)

- ・誰もが安心して過ごせる居場所
『みんなの居場所∞はんもつく』開所
- ・マタニティクラス開催中(個別対応は随時募集)
- ・マタニティロゼット、アニバーサリーロゼット作りを通じて一歩前からの子育て支援(つながりづくり)

講座のお申込み
お問合せ



LINE公式アカウント



とみおかレディースクリニック



TOIOKA LADIES CLINIC
SINCE 1920

院長 富岡 良仁

久留米市中央町8-39(JR久留米駅近く) TEL.0942-39-6678



「片付けで世界を優しくする」



「片づけは、今はなくていいですよ。話しましょう」と言われて、とてもビックリしていたのを、今でも覚えています」以前、45日の片づけコンサルティングを受けていただき、今でも変わらず仲良くさせていただいているクライアントさんが教えてくれた言葉です。「片づけをしないと！と自分を無意識に責めていた時だったからこそ、パイちゃん（*私はパイフォワード（恩送り）を大切にしておりますパイちゃんと呼ばれています）から、なくていいですよと言われて、とてもホッとしました」と。

部屋の片づけよりも、心の整理の方が大切だと感じると、話を聴くことを優先します。なぜなら、心に詰まっている想い・本音・誰にも言えない悩みなどを出すことができれば、部屋の片づけは自然と進むからです。片づけに悩む方は、優しい方がとても多いです。ご自身の本音は出さず、相手を優先する、というより、無意識レベルなので優先しているつもりもないほど、優しい方が多いです。人に優しく在れることは、とても素敵なことです。だからこそ、本音の部分を、話して楽になって欲しい、心からそう想って関わります。

上記のクライアントさんも、今は「散らかっても、片づける方法を知っているから大丈夫」と思えるそうです。この自分自身への安心感は、とてつもなく大きな宝だと教えてくださいました。「片づけないと！」という焦燥感から解放される暮らしをお手伝いできてとても嬉しいです。

今の時期、かわいい色とりどりがお花屋さんに並びます。お部屋にお花をかざるのも、部屋を美しくするのに効果的です。お花を毎日愛でることで、自分を愛でることに繋がります。最近、初めて立ち寄った地元のお花屋さんのご夫婦が、とても

優しく心も満たされました。このような温かい関わりがあって、家にお迎えしたお花は、見る度に美しさに加え優しさも思い出させてくれます。お花に限らず、好きなモノに囲まれると、自分が自分で部屋を創っている＝自分で決める・選ぶ＝自分の人生を創っていることに繋がります。

部屋を通して、見えない心の整理ができます。心は見えないからこそ、部屋を通してあらわれます。要らないモノを手放すのではなく、要るものを大切に選び取るころのお片づけ。片づいた先に見えるのは、大好きで買ったものが、存在感を放つ空間。その唯一無二の空間をご自身で創った先の「やればできた！」という心からの笑顔を見る瞬間が、何より幸せです。今回も最後まで読んでいただきありがとうございます。

キャンペーン 30分無料相談（オンライン）

ご希望の方は、ラインでご希望の旨ご連絡くださいね。
心を込めてお話を伺います。

たった45日で家丸ごとお片づけコンサルティング
「こんな暮らしがしたい」15分セッション



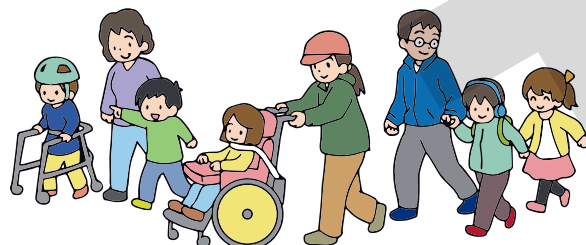
LINE公式アカウント

- ◎幸せづくりの教室開催中
- ◎片づけ×心理学セミナー
- ◎たった45日で家まるごと片づけコンサルティング
- ◎ママが笑顔になる片づけ講座開催中
- ◎心理カウンセラー
- ◎マナー講師



永松香織 さん
（カウンセラー）

経験豊富な
看護師常駐



お子様から高齢のかたまで年齢、疾患を問わず対応
主治医の指示書に基づいた医療処置
高齢者のリハビリや障害があるかたへのケア

緊急時
24時間
対応



（株）ラリーグラス 在宅看護ぱらす

tel&fax0942-44-1824 mobile 080-5255-3865



〒830-0852 福岡県久留米市高良内町 769-1

管理者：高山サヨ子

「この子が合格!?」—あの日の喜びを今も忘れません

母 「受かったんですーあの公立高校に！」

発表日、成績110番の教務課の先生との電話口で叫んでしまいました。まさか、うちの子が合格するなんて…。

結愛は小5の時にADHDの診断を受け、それからずっとコンサータを服用しています。中学では支援クラスと普通クラスの両方に在籍していましたが、ほとんど保健室や校長室にいるような子でした。もともと勉強なんて全然していなくて。塾も考えたけど、送り迎えが難しいし、集団だと合わないかも

と思って…。それで、LD/ADHD/ASDのサポートをしてくれる家庭教師の成績110番にお願いしました。最初は「今日やりたくない」と駄々をこねる日もありました。でも、先生が来たら切り替えて、最後までちゃんと勉強してくれて。1対1って、本当にこの子には合っていたんだと思います。

気づけば点数がぐんぐん上がっています。社会は25点→60点、英語も理数も50点超え。通知表も3や4ばかりになりました。

子 学校の先生から「すごく伸びたね！」って言われました。

母 支援クラスでは、うちの子がお友達に勉強を教えるようになったらしい

て！



結愛さん お母様

子 わかるようになったことを教えてら身につきました。家庭教師の先生は温かくて、優しく、でも逃げられない(笑)。

母 「時間になったら来る」っていう環境が、結愛のスイッチを押してくれたんだと思います。入試が近くなると、

学校の先生からは「私立に受かったから無理して公立を受けなくてもいいよ」って言われたんです。でも本人が「チャレンジしてみる！」って言うので挑戦させました。それで合格したから、もうみんなびっくりしました！

環境と出会い次第で、こんなにも変わるんです。 「本当にお願ひしてよかった」心からそう思っています。

(取材/編集 成績110番)

家庭教師の成績110番

福岡市中央区大名2-8-118
0120(115)110



久留米市指定：4012703320 就労移行支援事業所

障がい者の就職完全サポート!!

ディーキャリアとは？

ディーキャリアは、大人の発達障がいによる社会生活での困りごとに焦点を当て、訓練を行っています。あなたの生きづらさも、ちょっとした工夫で毎日が変わります。同じ悩みを持つ仲間と同じ目標を持って頑張る皆様に全力でサポートいたします。

拠点数
全国

91 拠点
2024年
5月1日時点

掲載求人数
全国

6,757 件
2022年10月
時点

就職後
職場定着率

久留米 99% 2024年度
8月時点
全国 91.3%

約9割の方が
利用料無料です!!

※詳しくはお問い合わせください。

ディーキャリア久留米オフィス

TEL:0942-37-8817

平日
9:00~18:00

Add:kurume@dd-career.com

